

令和5年度

向台小学校 5年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

西東京ふるさと探究学習

単元名：
（活動名）

我ら西東京市守り隊

ねらい：

地震等の災害から地域を守る人々との交流や防災の観点から、安全なまちづくりを目指した活動を通して、自助・共助・公助の取り組みとそれに関わる人々・組織について理解し、自分たちの地域の防災のあり方について考え、地域の一員として自分たちができることを見つけて行動できるようにする。



【6月7日】

西東京
レスキューバード
講話

実際に地震が起きた際に、どのようなことに困るのか、ある物語をもとに考えました。また、レスキューバードの方の「地域ともしっかりつながりたい」という思いを受けて自分たちも活動していこうと考えました。



【9月14日】

避難所運営協
議会への参加

避難所運営協議会の方々と一緒に、テントや浄水器など、備蓄倉庫の物品を確認しました。

【10月13日】

西東京市社会福祉協
議会の方との交流会

地域のつながりを深めていくためにどうすればよいかお話をいただきました。



【5年1組】

保護者向け
総合発表会

一学期の学習をもとに、「地域のつながりを深めることの大切さ」をテーマに学習をすすめてきました。「地域の人に伝え・広めたい」という児童の思いから、学んだことや自分たちにできることを、保護者の方に発表しました。

まとめ

5年生では、地震から学習をスタートし、各学級で「防災におけるつながりの大切さを伝えていきたい（1組）」、「実際につなかりを深めたい（4組）」、「地震だけでなく全ての災害の対策が必要だと伝えたい（2組）」、「防災バッグをたくさんの人に用意してもらいたい（3組）」とテーマを決め取り組んできました。防災を通して、地域の方と関わり、自分たちと地域との関わりについて考えを深めることができました。